

# くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



## 「津市架け橋プログラム」が始まりました！

津市では、20年以上前から、幼稚園や保育園と小学校との間で、幼保小連携の取組を進めてきました。この連携の取組は、子どもたちの交流や先生たちの交流、小学校に入学する前に実施する子どもたちの情報交換が中心でしたが、この取組だけでは、「小学校の生活に子どもたちが慣れるまでに時間がかかる」ということが長年の課題でした。そこで誕生したのが「架け橋プログラム」です。簡単に言えば、幼児期と児童期のカリキュラム（学びの内容や進め方）を円滑に接続する取組です。津市では、今年度からすべての小学校区で、「架け橋プログラム」の取組が始まります。この取組のねらいは「幼児期から児童期の発達を見通しつつ、5歳児のカリキュラムと小学校1年生のカリキュラムを一体的に捉え、地域の幼児教育と小学校教育の関係者が連携して、カリキュラム・教育方法の充実及び改善にあたることを推進」することです。栗真小学校は、昨年度から栗真保育園と取り組み方の情報共有をする中で、昨年度3月に第1回目のワーキング会議を開催しています。

津市における「架け橋プログラム」で大切にしていきたいことは、園と小学校の先生がお互いの理解を深めていきながら、架け橋期のカリキュラムを作成していくことです。先生たちが、子どもの姿、学び、育ちを楽しく語り合いながら、お互いの理解を深めていきます。

基本的には、小学校区の子どもの実態について語り合うことが中心となります。具体的には、1学期には、「めざす子ども像」について語り合いながら、子どもたちに育みたい資質・能力について語り合います。また、その資質・能力を育むために、先生の関わり方や環境づくりなど、配慮すべきことを考えていきます。2学期には、園や学校における子どもに関わるエピソードをもちよって、子どもの姿、学び、育ちを中心に語り合います。そして、3学期には、小学校区の架け橋期カリキュラムを作成していきます。お互いに忙しい中での取組なので、どこまで進めていくことができるか分かりませんが、子どもたちのよりよい成長につながるような取組になればと思います。

## 令和6年度の第1回ワーキング会議を開催しました！

6月24日（月）の16時から、栗真保育園との今年度最初のワーキング会議を開催しました。今回も、栗真保育園から、4名の職員に参加していただきました。今回は、昨年度の3月にグループ別に話し合いながらまとめた「栗真の子どもたちの実態」を基にして、「めざす子ども像」を話し合うことが課題です。異動した職員はいましたが、前回と同じグループで話し合っていました。簡単に自己紹介をしてからグループ別に貼りだした「栗真の子どもたちの実態」を見ながら話し合いを始めていきました。最初のうちはエンジンがかかりにくい状態でしたが、そのうち、6月から始めた小学校教員による保育園の活動参観での子

どもたちの様子を話題にしたり、前回の話し合いで青色の付箋（課題と捉えた姿）の多い実態に着目したりしながら話し合いが進んでいきました。各グループとも、話し合いが煮詰まってくると、メモを取りながら、「めざす子ども像」を文章化していきました。そして、いよいよ模造紙にまとめていきます。最後にみんなの前でグループ別に発表していきました。市教委が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を基にすると、「自立心」「協同性」「言葉による伝え合い」の観点で「めざす子ども像」として挙げているグループが多かったです。次回は、8月下旬に「架け橋期に育てたい資質・能力」について話し合う予定です。これらの継続した取組により、園から小学校への架け橋期の子どもたちの育ちや学びが、よりよいものへと改善していくことができたらと思います。



#### 津市立栗真小学校創立150周年記念行事に参加しての感想④

★ 150周年記念式典に出てみて、私は、栗真小学校にいつも感謝をすること、他の学年にバトンタッチをすることの大切さを知りました。私は、他の学年にバトンタッチをすることは、栗真小学校の6年生という自覚を持つこと、みんなに頼ってもらえるような6年生になることが大切だと思いました。

自分たちの発表では、150周年記念式典に来てくれた人や、栗真小学校の児童に、栗真小学校の150年の歴史を伝えられたことが嬉しかったです。また、5年生の頃から準備をしてきてよかったと思いました。なぜなら、終わった後の拍手が嬉しかったからです。

津市消防音楽隊の方々の演奏は、5曲の演奏を聴いて鳥肌が立ちました。演奏の間の消防署の方の話では、熱中症の危険性や、消防署の仕事、救急車について、改めて知ることができました。

最後に思ったことは、栗真小学校にいつも感謝すること、他の学年にバトンタッチをすることで、栗真小学校が200周年を迎えられるようになるのかなと思いました。

～2年生の作品～

【子どもたちの作品】

～4年生の作品～

